

2012年（平成24年）

4月27日 発行

発行：熊谷地理研究会 GeoStick

会長：遠藤 弘士

編集責任者：門間 哲司

ホームページ：

<http://geostick.jimdo.com/>

お問い合わせ：

geostick.ris@gmail.com

高部新聞

Vol.6

- トピックス -

- 学園祭 高部姫大好評
- モラリす賞受賞
- 緑のマルシェにて高部姫販売
- 向日葵会議開催
- 福島県知事訪問
- 最後に



好評の高部姫=2011年11月5日

昨年十一月四日から六日にかけて立正大学の学園祭である「星霜祭」が行われ、今回も焼きおにぎりと袋詰めした「高部姫」の販売を行った。

原発事故による風評被害が心配されたが、今回の販売も大好評で、袋詰めは予約で埋まり、焼きおにぎりも製造が販売に間に合わず、数件先まで予約で埋まるという盛況ぶりであ



星霜祭にて=2011年11月5日

り、無事焼きおにぎり二十五キ、袋詰め二百七十五キを完売した。

来店者の中には、「去年美味しかったのでまた来た」と言うリピーターも多くいた。高部姫が学園祭の名物になってきていると言っても過言ではないかもしれない。

また、最も優秀な模擬店に贈られる「模擬店賞」を受賞した。

学園祭 高部姫大好評

模擬店賞の受賞も



モラリす賞受賞=2011年11月5日

学園祭中の十一月五日、立正大学大崎校舎にて「モラリす賞」の表彰式が行われた。「モラリす」賞は、学術・文化・スポーツ・その他の分野において、建学の精神を具現化した『モラリスト×エキスパート』を育む。』を体現する顕著な成績を収め、本学の名を高めた在学生および卒業生、教職員に授与される。

熊谷地理研究会は、熊谷市や福島県などでの集落活性化・地域活性化の活動を評価して頂き、特別賞を受賞した。

モラリす賞 受賞



緑のマルシェの様子=2011年11月26日

十二月二十四日に東京築地で開催された「緑のマルシェ」にて高部姫を販売した。「緑のマルシェ」とは、被災された地域の農産物や海産物を築地市場場外の広場にて販売する即売会である。私たちはこの会場にて「高部姫」を二十一袋販売し、学園祭に続き大好評で、三時間で完売した。

緑のマルシェにて
高部姫販売！



県民討論会=2012年2月4日

二月三日に福島県庁にて福島県知事の佐藤雄平知事を表敬訪問し、集落活性化事業のこれまでの成果を報告した。立正大学の他に福島大学などを含む五校六グループと、飯舘村や西会津町などの住民が参加した。また翌日二月四日には同場所にて県民討論会が行われた。

福島県知事を訪問
これまでの成果を報告



向日葵会議の様子=2012年2月4日

二月四日に向日葵会議が開催された。今回は「五十年後の高部を存続させるために」をテーマに議論を進めた。この会議にて熊谷地理研究会は「回覧板ツイッター」や、休耕地を利用した花によるアート、高部宣伝動画などの提案をした。また昨年に行われたコスモス畑の失敗や高部姫の増産、例大祭での新たな取り組みなどの課題も上がった。会議の後は新年会を行い、覆いに盛り上がった。

向日葵会議開催！

イベント情報

高部姫田植え

「高部姫」の田植えを住民と大学生などで行う。
とき 5月27日

草刈り・夏祭り

「高部姫」水田の草刈り、盆踊りなどの夏祭りを行う。
とき 8月予定
※詳細は、ホームページへ
(<http://geostick.jimdo.com/>)

今年の春にて、今まで高部での活動を牽引してきた熊谷地理研究会一期生の大部分が卒業した。今後は在会生が高部の活動を牽引していくことになる。しかしながら、世界旅行から帰国した浜田大介や卒業生も、引き続き今後の高部での活動に携わっていくことになる。熊谷地理研究会は高部集落の更なる地域活性化を目指して奮闘していきたいと思う。

最後に